



くのへ

社会福祉法人 九戸村社会福祉協議会

社協だより

九戸村老人クラブ連合会体育祭



優勝 山根老人クラブ
おめでとうございます。

主な内容

- 新役員の紹介…………… P2
- 令和4年度事業報告…………… P3～5
- 令和4年度収支決算報告…………… P6
- ボランティアのひろば…………… P7
- インフォメーション…………… P7～8

6月29日(木) 村体育センターにおいて、第36回九戸村老人クラブ体育祭が開催されました。
単位クラブ7チームの参加により熱戦が繰り広げられました。

**九戸村社会福祉協議会
新役員のご紹介**

当協議会において任期満了に伴う役員改選が行われました。
会長には日向和彦理事が再任されました。
選出された新役員をご紹介します。



日向 和彦 会長

去る6月19日の理事会において、会長に再任されました日向和彦でございます。

令和3年6月14日に会長初就任以来、新型コロナウイルス感染症への対応を余儀なくされた2年間となりました。そのような中、感染予防対策をしっかりと講じながら、在宅サービス事業（訪問介護事業・デイサービス事業・居宅介護支援事業）を実施して参りました。

また、地域での福祉活動が停滞することのないよう、各関係団体の協力を得ながらボランティア事業、サロン事業等を実施し、更に、買い物バスの運行、スノーバスターズによる見守り訪問活動など、地域に根差した活動

を推進いたしました。

令和4年度からは村当局の委託事業として新規事業「地域訪問支援事業」を受託し、地域の皆様の声を直接うかがいながら、支援を必要とされる方を専門機関やサービスへ繋ぐ一助となる役割を担うことができました。

さて、本年度は第2次九戸村地域福祉活動計画作成年度となっておりますが、先に村民の皆様よりご協力いただいたアンケート結果も踏まえながら、今後5年間の当協議会の活動について計画を作成中でございます。国では「地域共生社会」（地域住民や関係団体などが主体となって、新たな地域のつながりを創っていく）を目指し、身近な地域でおきている問題を他人ごとではなく「我が事」ととらえ、「丸ごと」受け止める包括的な相談支援体制の構築を目指しております。当協議会でも、『ともに生き、ともに育み、安心して暮らせる地域社会を目指して』を基本理念に、今後とも活動してまいります。

結びに、今後益々、地域住民のみならず、各関係機関、行政などのご協力をいただき、九戸村の福祉の向上を進めてまいりますので、ご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人九戸村社会福祉協議会役員

任期：令和5年6月19日～令和6年度会計に関する定時評議員会の終結の時まで

役職名	氏 名	所 属 団 体 等
会 長	日 向 和 彦	学 識 経 験 者
副会長	山 口 忠 一	九戸村民生委員児童委員協議会
副会長	高 崎 覺 志	九戸村老人クラブ連合会
理 事	川 戸 茂 男	九戸村議会産業民生常任委員会
理 事	安 藤 サチ子	九戸村ボランティア連絡協議会
理 事	平 中 昭 夫	九戸村身体障害者協会
理 事	藤 川 恵 子	九戸村地域婦人団体協議会
理 事	柁切澤 育子	社会福祉法人九戸福祉会
監 事	高 橋 治 巳	税 理 士
監 事	中 山 義 明	九戸村監査委員

令和4年度事業報告

令和5年度定時評議員会において、令和4年度の事業報告ならびに収支決算が承認されました。皆様からご協力いただいた会費及び補助金収入、受託金収入、介護保険収入を財源として様々な事業に取り組みましたので、ご報告いたします。

法人運営事業

当協議会の基盤事業であり、法人運営の効率化・組織強化を図るとともに、住民の参加と財政基盤の確立を目的として全世帯の加入を推進し、89.7%にあたる世帯より会費のご協力をいただきました。

一般会費収入 1,307,600円 (1,868世帯)

地域福祉事業

○移送サービス事業

村内に居住する高齢者等を対象として、病院への定期通院時で月2回を限度とし、車椅子仕様車、及びストレッチャー仕様車での移送サービスを実施。

・利用者延件数 13件

○給食サービス事業

食の自立支援事業として、独居高齢者・高齢者世帯の希望者に対し、安否確認を兼ねて週1回(水曜日)昼食を提供

・登録者数 20名
・年間配食数 651食

○金婚式開催事業

・令和4年11月15日
・参加ご夫婦 11組

水中ウォーキング事業

水中で負荷を軽減した運動を行うことで体力の維持増進を図り、介護予防に資することを目的として実施。

・週2回開催、年間開催回数 98回
・参加者延人数 672名

訪問介護事業

介護認定者を対象として、居宅において家事援助、身体介護、通院介助等日常生活支援を実施。

○介護予防・日常生活支援総合事業

・年間利用者延人数 459名

○要介護

・年間利用者延人数 2,007名

ボランティア活動推進事業

ボランティアの育成を図ると共に、各ボランティア団体活動への支援、各関係機関との連絡調整、企画立案等を行い、ボランティア活動の推進に務めました。

○ボランティア登録者数

・個人 52名、団体 14団体 (229名)

○ボランティア育成事業

・災害ボランティア講習会
令和5年2月14日 32名参加
・キャップハンディ体験学習 2校

○ボランティア活動事業

・声の広報朗読ボランティア 延57名
・地域ごとふれあいサロン
5ヶ所 延50回開催 参加者640名
・給食サービス配達ボランティア
延100名 提供回数50回 651食配達
・修繕ボランティア
社会福祉施設 15回実施
・福祉バザーガレッジセール
7月17日、10月17日
・子育てサロン(はまなすっこ広場)
参加親子40組
・ふれあい交流会(コロナ禍により中止)
・おでかけサロン 3月22日 33名参加
・居住手作り会 7回開催

○災害ボランティアセンターの設置

・8月8日～19日設置(大雨災害発生)
ニーズ調査12件、ボランティア派遣2回

デイサービス事業

日常生活支援を行い、閉じこもり防止、いきがづくり、介護度進行の抑制等を目的として、介護予防、介護認定者のデイサービス事業を実施。

○介護予防・日常生活支援総合事業

・年間利用者延人数 2,892名

○要介護

・年間利用者延人数 3,003名

総合福祉センター管理運営事業

総合福祉センターでは、デイサービスセンター、ヘルパーステーション、訪問看護ステーション、障がい者地域活動支援センター、居住部門、当協議会等が業務を実施している他、機能回復訓練室の各機器及びカラオケルームは、デイサービスでの使用時間帯を除いて、広く住民に開放しました。

○居住部門

- ・令和4年度末入居者数 8名

九戸村福祉基金造成事業

村全体の福祉に活用することを目的として、各団体・個人等からの寄付金を基金として積み立てを実施。

- ・令和4年度末福祉基金積立額 26,475,033円

助け合い金庫運営事業

生活上又は医療継続上、その他生計維持のために一時的に現金を必要とし、かつ他から融資を受けることのできない方を対象として貸し付けを実施。

- ・令和4年度新規貸付 3件 150,000円
- ・令和4年度末貸付残高 9件 366,500円

生活福祉資金運営事業

岩手県社会福祉協議会からの貸付・債権回収業務の受託事業で、民生委員の協力を得ながら、所得の少ない世帯、障がい者世帯、要介護者世帯、高齢者世帯等に対して、経済的自立と生活意欲の助長、社会参加の促進を図ることを目的として実施。

- ・令和4年度末貸付在高件数 16件
- ・令和4年度新規貸付 1件
緊急小口資金 30,000円



おでかけサロンでの買物の様子

共同募金助成事業

県共同募金会からの配分金を財源として、各福祉団体・施設への配分、および福祉活動への援助を行うと共に、歳末たすけあい配分委員の協力のもとに低所得者世帯等への助成活動を実施。

○ひとり暮らし高齢者の集い事業

2月2日 50名参加

○おでかけサロン事業

3月22日 33名参加

○ヤクルト給付事業 利用者1名

○買い物支援事業

第1・3水曜日 実施回数 28回
登録者数 20名 利用延人数 380名

○高齢者総合相談事業

留守録機能電話設置により24時間対応。

○福祉協力校助成事業

村内7校の福祉学習を支援。

○子育て支援事業

子育てサロンの実施、サロン室の開放

○ボランティアセンター運営事業

○ボランティア連絡協議会助成

○スノーバスターズ活動事業

見守り・除雪ボランティア 12回 延27名

○ボランティア活動保険 65名加入

○健康福祉大会（表彰のみ実施）

岩手県共同募金会会長感謝状の伝達

- ・ひめほたるの里 おりつめ工房 様
- ・特定非営利活動法人カントリーハウス愛住 様

○心配ごと相談事業

弁護士による無料法律相談を実施。

・実施回数 6回 相談者延件数 17件

○リユース事業

制服、運動着等のリユース

○広報活動事業

社協だよりを年4回発行

○歳末たすけあい助成金

- ・在宅者助成 83名
- ・施設助成 村内3施設 利用者114名
- ・地域福祉活動費助成 村内3施設 利用者219名

地域活動支援センター（エール）運営事業

障がい者が地域において自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、創作的活動・生産活動の機会の提供と社会との交流を図るため実施。

- ・支援センター開所日数 231日
- ・利用者延人数 478名

地域訪問支援事業

住民が住み慣れた地域で孤立することなく安心して、自分らしく暮らし続けることができるよう、安否確認や見守りによる生活課題の早期発見、必要なサービスや専門機関へのつなぎを目的に実施。

- ・世帯訪問件数 延507件

障がい福祉サービス事業

障がい者が地域社会で自立した生活を送ることができるよう、居宅介護事業（ヘルパー派遣事業）を実施。

- ・登録利用者数 令和4年度末 4名
- ・延派遣回数 230回

居宅介護支援事業

対象者の生活機能、健康状態等を把握し、対象者に最もあったケアプランを作成するとともに、それに基づいて指定居宅サービス事業者との連絡調整等を実施。

- ・令和4年度ケアプラン作成件数 805件
- ・令和4年度末サービス提供人数 60名

学童保育事業

勤労世帯等における小学校児童のうち、放課後等に保護を要する低学年を中心とした児童を対象として、遊びや生活の場を提供し児童の健全育成を図るため、村から受託し実施。

- ・令和4年度末登録人数 49名
- ・令和4年度利用者延人数 6,709名

日常生活自立支援事業

高齢者や障がい者が地域で安心して生活が送れるよう福祉サービスの利用手続きの援助や代行、またそれにともなう日常的な金銭管理を実施。

- ・令和4年度末利用者 1件

高齢者就労支援事業

高齢者が追加的収入を得るとともに、健康を保持し、生きがいをもち、地域社会に貢献することによって、より有意義な生活を送ることができるよう、九戸村シルバー人材センターとともに村内の高齢者の就労推進を実施。

- ・令和4年度末会員数 66名
- ・令和4年度受注件数 416件
- ・令和4年度受注金額 18,972,792円

福祉団体等への支援活動

団体事務局を行い、各団体の活発な活動に繋げることを目的として、支援活動を担いました。

- ・九戸村共同募金委員会事務局
- ・九戸村老人クラブ連合会事務局
- ・九戸村身体障害者協会事務局
- ・九戸村ボランティア連絡協議会事務局
- ・九戸村シルバー人材センター事務局

「高齢者・障がい者疑似体験および車椅子体験学習」

伊保内小学校4学年

令和5年6月20日 高齢者や身障者の見え方や聞こえ方体の動きを体験し、接し方を学ぶことを目的に「キャップハンディ体験学習」を開催しました。児童からは、「困っている人に気づいたら声をかけてあげたい」などたくさんの声がありました。



令和4年度決算報告

貸借対照表

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	54,330,983	流動負債	9,265,390
固定資産	36,867,077	固定負債	1,673,586
(基本財産)	1,000,000	負債の部合計	10,938,976
(その他の固定資産)	35,867,077		
		純資産の部	
		基本金	100,000
		基金	26,475,033
		国庫補助金等特別積立金	1,189,715
		その他積立金	1,000,000
		次期繰越活動増減差額	51,494,336
		純資産の部合計	80,259,084
資産の部合計	91,198,060	負債及び純資産の部合計	91,198,060

資金収支計算書

(単位：円)

(単位：円)

科目	金額
収入	
会費収入	1,307,600
寄附金収入	0
経常経費補助金収入	7,682,125
受託金収入	51,823,222
貸付金収入	78,000
事業収入	2,502,855
負担金収入	0
介護保険事業収入	59,830,512
障害福祉サービス等事業収入	520,470
受取利息配当金収入	936
その他の収入	224,414
事業活動収入計	123,970,134
支出	
人件費支出	74,755,647
事業費支出	31,675,215
事務費支出	12,210,285
貸付事業支出	150,000
共同募金配分金事業費	2,125,791
助成金支出	432,000
負担金支出	120,600
事業活動支出計	121,469,538
事業活動資金収支差額	2,500,596

科目	金額
施設整備等収入	0
施設整備等支出	174,900
施設整備等支出計	174,900
施設整備等資金収支差額	△ 174,900
その他の活動による収入	163,650
その他の活動収入計	163,650
基金積立資産支出	521
積立資産支出	1,266,583
その他の活動支出計	1,267,104
その他の活動資金収支差額	△ 1,103,454
予備費支出	0
当期資金収支差額合計	1,222,242
前期末支払資金残高	47,165,717
当期末支払資金残高	48,387,959

デイサービスセンターより



7月5日～7日まで、九戸中学校の2年生1名がデイサービスにおいて職場体験を行ないました。「利用者に喜んでいただけるように」と頑張っていました。利用者から「ありがとう」「嬉しいな」という言葉が聞こえていました。



ボランティアのひろば

みんなおいで!!! はまなすっ子広場



※毎月第2土曜日に開催しています※

開催日 9月 9日(土) 11月 11日(土)
10月 14日(土) 12月 9日(土)
時 間 午前10時～12時

※子育てサロン室を無料開放しています※

月曜日～金曜日(祝日除く)
午前9時～午後4時

場 所 九戸村総合福祉センター 2階子育てサロン室

親子で気軽に自由に遊びにいらしてください。

福祉バザーを開催しました 【7月17日(月) まさざね館駐車場】



九戸村地域婦人団体協議会と社会福祉協議会親睦会の皆さんが参加いたしました。
売上の20%はボランティア連絡協議会の福祉への寄付活動に役立てられます。

インフォメーション・information

心配ごと相談所 (無料法律相談)

相続、多重債務、離婚問題、振り込め詐欺等、様々なことでお悩みの方は、お気軽にご相談下さい。

時 間 13:30～15:30
(相談時間 1人30分 定員4名)

場 所 九戸村総合福祉センター

申込先 九戸村社会福祉協議会 電話41-1200

※事前予約が必要となります。
※相談内容の秘密は守られます。

開設日	担当相談員
令和5年 9月13日(水)	上山 信一 弁護士
11月 8日(水)	橋本 剛 弁護士
令和6年 1月10日(水)	上山 信一 弁護士
3月13日(水)	橋本 剛 弁護士

【災害義援金】の報告及び募集について R5.7.21現在

- 【令和5年5月能登地方地震災害義援金】
・匿名 10,000円 ・匿名 10,000円
- 【令和5年台風第2号災害静岡義援金】
・匿名 10,000円 ・匿名 10,000円
ありがとうございました。
- 引き続き下記の「災害義援金」を募集しています。
- 【令和5年5月能登地方地震災害義援金】
募集期間：令和5年9月29日まで
- 【令和5年台風第2号災害静岡県義援金】
募集期間：令和5年9月8日まで
- 【2023年台風第2号による大雨災害義援金】
募集期間：令和5年9月30日まで
- 【令和5年台風第2号等大雨災害埼玉県義援金】
募集期間：令和5年9月30日まで
- 【和歌山県令和5年台風第2号災害義援金】
募集期間：令和5年9月29日まで
- 【山口県令和5年6月30日からの大雨災害義援金】
募集期間：令和5年12月29日まで
- 【令和5年7月九州北部豪雨災害佐賀県義援金】
募集期間：令和5年9月19日まで
- 【福岡県令和5年7月豪雨災害義援金】
募集期間：令和6年3月29日まで
- 【秋田県大雨災害義援金】
募集期間：令和5年10月31日まで
- 【令和5年7月島根県大雨災害義援金】
募集期間：令和5年8月31日まで

詳しくは、下記へお問い合わせください。

- ・岩手県共同募金会 Tel.019-637-8889
- ・九戸村共同募金委員会 Tel.0196-41-1200

ご寄附・ご寄贈ありがとうございます。

【令和5年7月】
匿名 大判バスタオル 7枚
匿名 フェイスタオル 15枚
デイサービス事業で使用させていただきます。

【令和5年7月13日】
九戸村舞踊研究会 様 30,000円
いただいた寄附金は、福祉基金に積み立てられ、
村全体の福祉に役立てられます。



生活福祉資金貸付制度のご案内

失業や収入の減少により、世帯の生活の維持ができなくなった等、生活の立て直しのための様々な貸し付けの取り扱いを行っております。相談を希望される方は、地区の民生委員、又は当協議会までご相談下さい。

- 緊急小口資金
- 総合支援資金
- 福祉資金
- 教育支援資金
- 不動産担保型生活資金

たすけあい金庫の貸付

- 利用できる世帯…低所得世帯又は一時的な生活困窮世帯で、村内に住所が有り、地区担当民生委員が貸付を必要と認める世帯
- 貸付限度額…1世帯5万円以内
- 貸付の条件…村内に住所が有り、返済能力のある65歳以下の連帯保証人1名が必要
- 貸付利子…無利子
- 返済期間…1年以内
- 返済方法…一括又は月賦返済

九戸村社会福祉協議会 【介護職員募集】

職 種	デイサービス介護職員（嘱託職員）
勤務時間	8時30分～17時30分
休 日	土日・年末年始（夏季休暇有り）
給 与	160,400円～167,400円
資格手当	7,000円（介護福祉士）
処遇改善手当	5,500円
その他	通勤手当、扶養手当（対象者のみ）
応募資格	・普通自動車運転免許 ・介護福祉士資格

※ 詳細については当協議会に問合せ下さい。

福祉サービス苦情解決相談窓口を設置しています。

当協議会で提供している福祉サービスについての苦情等の相談窓口を設置しています。

〈相談、苦情等の受付先電話番号〉

☎0195-41-1200

〈相談、苦情等の受付担当者〉

荒田ゆかり、安達さつき

〈第三者委員〉

小田野幸、日影恵子

なお、下記においても苦情相談の受付をおこなっておりますので、気軽にご相談ください。

〈岩手県福祉サービス運営適正化委員会〉

☎019-637-8871

—— 編集・発行 ——

社会福祉法人
九戸村社会福祉協議会

〒028-6502 九戸村大字伊保内7-39-4

（九戸村総合福祉センター内）

TEL 0195-41-1200 FAX 0195-42-2064

ホームページアドレス <http://www.kunohe-shakyo.jp/>

